

せせらぎ



令和元年 9月27日発行 No.5

「暑さ寒さも彼岸まで」というように、以前と比べると過ごしやすくなってきました。いよいよ明日は運動会です。子供たちは、今まで一生懸命練習に取り組んできました。明日が楽しみです。

さて、今回は、1年生国語科の授業の様子をお伝えします。前の時間に片仮名の特徴を学習し、それをもとに、本時では絵本や身の回りにあるものの中から片仮名を探しました。どの子も意欲的に探し、たくさんの片仮名を見つけ、画用紙に見つけた片仮名を書くことができました。

校内研究授業 9/18 (水)

1年国語「かたかなを みつけよう」

指導者

ねらい「身の回りにある片仮名を見つけることができる。」

つかむ

1. 「めあて」をもと
2. 「見通し」をもと

追究する・深める

3. 自分で解いてみよう
4. ともだちと相談しよう
5. みんなで話し合おう

まとめる

6. 「まとめ」をしよう
7. 問題を解いてみよう
8. 「ふりかえり」をしよう

「片仮名の唱え歌」を交互に唱え、前の時間に習った片仮名を復習しています。



めあて

「どんなものでも、かたかなでかいていいのかな。」
子供たちとめあてを考えました。



見つけた片仮名を、画用紙に書き黒板に貼り、みんなで確認しました。



絵本を見て、片仮名を見つけています。「あっ、見つけた」



教室に貼ってある片仮名の表などを見ながら、上手に書くことができました。



最後に、見つけた片仮名を発表しました。
「果物」や「動物」など片仮名で書いてあることに気づきました。
まとめ「どんなものでも全部は片仮名で書かない。」

子供たちは、言葉の中には、片仮名を使って書く言葉があるということに片仮名探しを通して理解することができました。

授業研究会では、「身の回りにある絵本やちらしから、たくさんの片仮名を見つけることができていた。」という意見が出されました。

